平成28年度 事務事業評価シート

章	2	自然とともに暮らすまち
節	3	安全に安心して暮らせるまちづくり
施策	П	消防・救急救助体制の充実
目	標	火災予防活動の強化や消防団の活性化など総合的な消防力を強化し、火災発生や被害を防ぐ。

		指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27	
ŧ	指標①	建物火災の発生件数	件	13	7	11	11	8	4	6	9	
ŧ	指標②	火災のよる死傷者の割合	%	18. 5	7. 7	10.5	31. 2	7. 1	33	0.0	5.8	

施策コード・施策の	の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-① 1 火	火災予防活動の推進	① 防火管理体制の強化	・地域住民と事業所等の連携による防火管理体制の強化に努めます。
1-② 1 火	大災予防活動の推進	② 防火思想の普及	市民の防火、防災意識の高揚を図るための講習会や広報活動を強化するとともに地域、事業所の火災予防の普及啓発に努めます。 登別市消防創設100周年を平成25年度に迎えるため、各種記念事業を実施し、消防活動の充実と市民の理解・協力に努めます。 事業所等における防火管理の知識、技術の向上を図るための防火管理講習会の定期的な実施に努めます。 住宅火災から死者数の低減を図るため「住宅用火災警報器」の義務化により住宅への設置普及に努めます。
1-③ 1 火	火災予防活動の推進	③ 防火査察の徹底	・防火対象物の査察を定期的に実施し、火災予防上必要な指導に努めます。 ・危険物施股への定期的な立入検査を通し、大災予防上必要な指導に努めます。 ・災害時要援援者を災害がら守るため、一人暮らし等の高齢者査察を強化します。
1-④ 1 火	火災予防活動の推進	④ 消防団の活性化	・女性団員も含め新団員の確保等、消防団の強化に努めます。・消防団員の安全装備品の整備に努めます。
2-① 2 消	肖防力の強化・高度化	① 消防施設、機器整備の高度化と効率化	・消防、防災活動の拠点として防災センター機能を備えた消防庁舎の建設を検討します。 ・効果的な出動体制を確立するため、消防施設の適正配置の検討及び老朽化した各施設の計画的な整備に努めます。 ・消防ボンブ自動車、救助工作車等、消防資機材の整備を順次進めるとともに、早息に必要とする場合は速やかな対応に努めます。
2-② 2 消	肖防力の強化・高度化	② 消防用通信体制の整備	・消防教急デジタル無線の整備を行い、消防緊急通信指令施設の共同運用など消防機動力の高度化に努めます。
2-③ 2 消	肖防力の強化・高度化	③ 消防水利の拡充	・水利不足地域の解消を図るため計画的に消火栓や防火水槽の整備に努めます。
2-④ 2 消	肖防力の強化・高度化	④ 広域消防体制の整備と消防施設の適正配置	・災害対応型車両の導入やそれに対応した資機材の整備に努めます。・行政区域を越えた消防救急無線のデジタル化・広域化・共同化と消防指令業務の共同運営について広域的な体制の整備に努めます。

							大型事業	코							P	an •	Do .													C	heck		Action					
0 施第	事業名 (事務事業	部名及び ループ名	及びグ	開始	終了 4	東 会	推	准				事業板要				# 1	の成果、	目標				各年度の決算額、当	該年度の	予算額、4	今後の予	算案【	単位:	千円 】		第2期基本計画第3次実施計画期間	88	評価の判断理由、特記事						
J 1823	1 - F	ルーフ	7名 :	年度 4	F B IS	⊠分 種!	別が掲載事業		事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 数名を記載		関拠法令、条例、 E網等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標	名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算	128 H29 H30 H31 予算案 予算案	H31 ((H24~H27)及び平成28年度における事業内容の変更・改善等の状況	評価	など (妥当性、有効性、効率性、成 果)								
									れぞれの職業	H26	消防団員	制服・制帽・活動服・アポロキャップ・黒短 靴・ベルト・ネクタイ 【経年劣化した貸与品の更新】 制服・制帽・活動服	新組織法、登別 所消防団条例、同 限別、消防団を明 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	消防団員数								国庫 支出金								事業実施中に不断の事務改 を検討・実施しております が、事業内容に変更はあり せん。 以前								
								市民 体・	事する一方、 の生命・身 財産を災害か					※条例定数は191人		155	154	-	-	-	-	道 石油貯蔵施設立地 支出金 対策等交付金		1,10	0													
1 1-0	消防団員貸 与品購入事業	消防		- I	127 ×	'フト 会i	几	に、 め、 火災	機 護すると共 被害軽減のた 昼夜を問わず そう防啓蒙・訓 に献身的に努	H27	上記のとおり	【新入団員への貸与】 制服・制帽・活動服・アポロキャップ・黒短 靴・ベルト・ネクタイ 【経年劣化した貸与品の更新】 制服・制御・活動服	帽 活動服・アポロキャップ・黒短 レト・ネクタイ ら化した貸与品の更新】 噴・活動服 員防火衣									地方債								消防団員貸与品購入事業は 成27年度をもつて事業終 了。平成28年度以降は、 「消防団安全装備品等購入: 業」として実施する。	ŧ.	平成28年度以降は、消防団 員貸与品購入事業と消防団資 機材整備事業を統合した「消 防団安全装備品等購入事業」	消防団安全装備。 等購入計画に基					
			務 G)			会		力を る消 し、 を行	続けられてい 筋団員に対 貸与品の整備 い、消防団の			[消防団員防火衣] 1 4 式										その他								来」ことを地方も		として、消防団安全装備品等 購入計画に基づき購入等を行 う。	き実施していく。					
								防力	(ある活動と消)の充実を図る : を目的とす	H28				-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	90	6 1,07	8					H28								
	2321400	01								1.20												合計	90	6 2,17	8	0	0	0	0									
										H26												国庫支出金								H26								
							般								H20				化学消防ポンプ自 動車	台	-	1	-	-	-	-	道支出金								以前			
	化学消防ポンプ自動車 更新事業	消防	消防(総		105			防ポ	が化した化学消 パンプ自動車を 行することによ		市民	消防体制の強化を図るため化学消防ポンプ自動車1台を更新した。										地方債		50,20	0					消防車両等更新計画に基づき、化学消防ポンプ自動車: 更新した。		消防体制の強化を図るため化	平成27年度で事					
2 2-0	w l	本部		H27 H	27	· 「 会i		を図	行することによることにより が体制の強化 ではない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	H27												その他								H27	軽了	洞助体制の強化を図るため化 学消防ポンプ自動車1台を更 新した。	業終了。					
														-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源		36	3													
	2322103	0								H28												合計		0 50,56	3	0	0	0	0	H28								

							大型事業							Р	lan •	Do														Cł	neck		Action					
NO 施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及	及びグ 開	始	冬了 事	事業 会計	推進				事業概要				*	業の成果	、目標					各年度の決算額、当	該年度の	予算額、	今後の予	算案【	単位 :	千円 】	第2期	基本計画第3次実施計画期間		評価の判断理由、特配事項	会後の事業の方					
NO MEX	i-Fi	ルーフ	名	度	手度 区	分種別	対場戦事	事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、施 数名を配載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H26 実績	H27 実績	H28 目標	H29 目標	H30 目標	H31 目標		名称	H26 決算	H27 決算	H28 予算	H29 予算	来 予算	H31 予算到	第2年 (H24 ⁻ る事業	→H27)及び平成28年度におけ :内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特配事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	向性 【H29以降】					
									H26				小型動力ポンプ付 消防自動車	台	-	1	_	_	-	-	国庫 支出: 道 支出:	2							— H26 以前									
3 2-①	小型動力ポンプ付消防 自動車更新 事業	消防本部	消防 (総 務 G)	27 Н	27 ^-	一ド会計	0	老朽化した消防オンプ自動車を更発することを目的とすることを目的とする。	新 消 H27		消防体制の強化を図るため小型動力ポンプ付消 防自動車 1 台を更新した。										地方代			12,8	12,800				H27	消防車両等更新計画に基づ き、小型動力ポンプ付消防自 動車を更新した。		消防体制の強化を図るため小型動力ポンプ付消防自動車1 台を更新した。	、 平成27年度で事 業終了。					
	2322103	031							H28				-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	合計		0 12,9		0	0	0	H28									
4 2-0	水難救助用ボート購入費	消防	警備市	7 Н	27 27	7ト 一般計		ボートを整備すにことにより迅水産 全種を対応が乗っ 家に対している。 を目的とする。	-	市民	消防体制の強化を図るため水難教助用ボート1 艘購入した。		水難救助用ボート	艘	-	1	-	-	-	-	国庫 支出5 支出5	石油貯蔵施設立地対策等交付金		1,7	000				H26 以前	水難牧助用ボートを購入した。	- 終了	消防体制の強化を図ることを 目的して水難救助用ボートを 購入した。	平成27年度で事					
	23221032		G			安計	1 1		H28				-	-	-	-	-	-	-	-	その作			3.0		0	0	0	H28		— —	田のして小雉秋の用小一下を業勝入した。	来於」。					
	上紀雄(() 古							材を整備すること により、大規動の 等時の を 大規動の と 数率 で 後 等 形 が と の 後 り 、 大 規 動 の を り 、 と の と り と り と り と り と り と り と り と り と り	老朽化した資器 材を整備すること により、大規模災	H26		現有の教助資器材は配備から20年以上の経過 で老朽化しているため、資器材を更新し各車に 情報した。 【購入実績】 ・エンジンカッター ・チェンソー 化学消防ポンプ自動車更新事業にて実施		エンジンカッター 購入数 ※替刃等の付属品 を含む	式	1	1	1	-	1	-	国庫 支出5 道 支出5	2		3	50				H26 以前	大規模災害用備蓄器具等整備	- T	大規模災害時における教助活 動の円滑化及び効率化を図る	器具等整備事業整				
5 2-④	大規模災害具 用備蓄器業 等整備事業		警備 G	25 -	- Y5	一般会計				材を整備すること により、大規模の 害時の救助活動の 円滑化・効率化と 災害派遣時の資器	材を整備すること により、大規模の 害時の救助活動の 円滑化・効率化と 災害派遣時の資器	材を整備すること により、大規模災 害時の救助活動の 円滑化・効率化と 災害派遣時の資器	材を整備すること により、大規模災 害時の救助活動の 円滑化・効率化と 災害派遣時の資器	材を整備すること により、大規動 大規動の 大規動 大規動 大規動 大規動 大規動 大規動 大規動 大規動 大規動 大規動	H27	ŋ	・エンジンカッター ・チェンソー 【購入実績】 組立式式消火用水槽2式 水槽付消防ポンプ自動車更新事業にて実施予定 ・スタティックロープ購入予定		チェンソー購入数 ※替刃等の付属品 を含む	式	1	1	1	1	1	-	地方化		43	2	54 5	517	191	0	H27	事業整備計画の見直しを行った。	維持	今後は消防車両等更新事業を 踏まえ更新するが、上記事業 がない場合は大規模災害用備 蓄器具等整備事業で更新して
	2322400	01							H28				- 85									合計	43	2 4	04 5	517	191	0	H28	載のスタティックローブ更着 予定。								